

1. アングロ・アメリカン社 (Anglo American plc) = 総括 =

1. 企業概要

本社: 英国・ロンドン	創立: 1917 年	従業員数: 209,000 人	決算日: 12 月末
生産鉱種: Cu, Zn, Pb, Au, Pt, Pd, Rd, Al, Ni, Ti, Nb, Cr, Mg, Zr, Cr, 鉄鉱, ダイヤモンド, 燐灰石, 石炭			

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

	年度	2004	2003	2002
売上高 Group and share of turnover of joint ventures and associates〔①〕		31,795	24,909	20,497
当期利益 Profit for the financial year〔②〕		2,913	1,592	1,563
利益率〔③=②/①〕		9.2%	6.4%	7.6%
資産 Total assets		52,206	43,105	33,581
負債 Total liabilities		27,208	23,333	17,320
株主資本 Total shareholders' funds		24,998	19,772	16,261
探鉱費 Exploration Spending Totals ※		120	125	93

3. 主要鉱産物の生産状況

	年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
銅鉱 (kt)		765.940	708.768	487.032	5.4%(第 5 位)
銅地金 (kt: SX-EW カット+粗銅-電気銅)		348.808	335.496	161.464	2.2%(第 15 位)
金鉱 (t)		102.4	116.2	108.7	4.7%(第 7 位)
プラチナ (t)		58.1	54.8	53.4	29.5%(第 1 位)
パラジウム (t)		31.0	28.2	26.4	15.3%(第 2 位)
亜鉛鉱 (kt)		410.7	360.5	219.1	4.5%(第 5 位)
亜鉛地金 (kt)		342.2	277.3	108.1	3.4%(第 8 位)
ニッケル鉱 (t)		46,600	46,100	41,200	2.9%(第 9 位)
アルミニウム地金 (kt)		162	147		
鉄鉱石 (kt)		30,112	29,593	916	

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字: 各鉱山の世界ランキング を示す。]

[銅(kt)] Collahuasi(チリ, 44%, 212/481(4)), Los Bronces(チリ, 100%, 232(16)), Mantos Blancos(チリ, 100%, 95(40))
 [金(t)] Geita(タンザニア, 100%, 21.5(16)), Morila(マリ, 40%, 6.3/15.9(29)), Sadiola(マリ, 38%, 14.2(33))
 [プラチナ(t)] Amandelbult(南ア, 100%, 18.84(3)), Union(南ア, 100%, 9.94(6)), Rustenburg(南ア, 100%, 9.71(7))
 [パラジウム(t)] Rustenburg(南ア, 100%, 12.75(5)), Amandelbult(南ア, 100%, 8.46(8)), Union(南ア, 100%, 4.35(14))
 [亜鉛(kt)] Lisheen(アイルランド, 100%, 156(9)), Skorpion(ナミビア, 100%, 119 (15)), Black Mountain(南ア, 100%, 28(72))
 [鉛(kt)] Black Mountain(南ア, 100%, (13)), Lisheen(アイルランド, 100%, 17(26))

5. 最近の動向

- 近年、利益率・株価においてライバルの BHP Billiton と Rio Tinto の後塵を拝している。その原因として Rio Tinto や BHP Billiton から鉄鉱石、石炭分野への投資で遅れを取り、また、主力であった PGM、金、ダイヤモンド事業が南アにあり、政治的リスクや 2003 年以降の南ア通貨ランド高の影響を受けたことが指摘される。
- これらに対処して 2000~03 年の間に Tarmac(工業用鉱物原料)、Disputada de Las Condes(銅鉱業)、Shell Coal(石炭)といった企業買収や傘下の PGM 専門企業 Anglo Platinum の権益増を図ってきた。
- 一方でノンコア事業の売却を進めており、今後更に傘下の産金企業 AngloGold Ashanti の権益減資、Tarmac の工業用鉱物部門や Highveld Steel 等の売却の可能性があり、その資金を PGM、石炭、鉄鉱石、ベースメタル、ダイヤモンドに投資する可能性があると考えられている。

2. リオ・テイント社 (Rio Tinto plc) =総括=

1. 企業概要

本社:英国・ロンドン、豪州・メルボルン	創立:1873年	従業員数:33,040人	決済日:12月末
生産鉱種: Cu,Zn,Pb,Au,Ag,Al,Ni,Ti,Mo,鉄鉱石,ダイヤモンド,ホロン,石炭、酸化ウラン			

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Gross turnover〔①〕	14,135	11,755	10,828
当期利益 Net earnings〔②〕	2,813	1,508	651
利益率〔③=②/①〕	19.9%	12.8%	6.0%
資産 Total assets	25,711	24,081	20,204
負債 Total liabilities	13,127	14,044	12,742
株主資本 Total shareholders funds	12,584	10,037	7,462
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	193	130	109

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	753.1	867.0	887.1	5.2%(第6位)
銅地金(kt: SX-EWカソード+粗銅-電気銅)	332.6	349.1	416.9	2.1%(第17位)
モリブデン鉱(kt)	6.8	4.6	6.1	4.5%(第4位)
金鉱(t)	48.3	84.9	97.5	2.2%(第10位)
銀鉱(t)	461	570	535	2.5%(第10位)
亜鉛鉱(kt)	73.8	113.0	94.7	0.5%(第33位)
ボーキサイト(kt)	12,828	12,316	11,724	1.3%(第16位)
アルミ地金(kt)	836.5	816.6	794.1	1.2%(第11位)
酸化ウラン: U ₃ O ₈ (t)	5,974	5,158	4,955	8.0%(第5位)
鉄鉱石(kt)	107,757	102,613	90,951	

4. 主要鉱山 [(※)内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

〔銅(kt)〕 Escondida(チリ,30%,362/1195(1)), Bingham Canyon(米,100%,264(14)),

Grasberg(インドネシア,40%,54/498(5))

〔金(t)〕 Cortez/Pipeline(米,40%,13/33(8)), Kelian(インドネシア,90%,9/10(48)), Lihir(PNG,14.5%,3/19(22))

〔亜鉛(kt)〕 Greens Creek(米,70.3%,44/63(34))

〔鉛(t)〕 Greens Creek(米,70.3%,14/20(22))

5. 最近の動向

- ・ 2004年は中国他の世界的な鉄鉱石と石炭の旺盛な需要により、好調な業績を挙げている。
- ・ 品位低下や、山命が残り少なくなった鉱山は次々に売却し、得られた資金を新規案件に投資している。2003～04年度の売却資産として、Alumbreira銅金山(アルゼンチン,25%)、Peak金山(豪)、Pachway金山(ジンバブエ)、Fortaleza ニッケル鉱山(フランス)、Freeport McMoran Copper & Gold 社の保有株式 11.8%、Zinkgruvan 亜鉛鉱山(スウェーデン)、Neves Corvo 銅錫鉱山(ポルトガル,49%)及び Morro do Ouro 金鉱山(フランス,51%)があり、05年11月末には Lihir 金山(PNG,14.5%)を売却した。
- ・ その一方で、2005年には今後需要の見込まれる鉄鉱石及びアルミ事業の投資強化を進めている。
- ・ 2005年9月、役員会を中国で初めて開催した。

3. BHP ビリトン社 (BHP Billiton Ltd, BHP Billiton plc) =総括=

1. 企業概要

本社: 英国・ロンドン、豪州・メルボルン	創立: 1885 年	従業員数: 36,468 人	決算日: 6月末
生産鉱種: Cu,Zn,Pb,Au,Ag,Al,Ni,Mn,Mo,鉄鉱石,ダイヤモンド,石油、石炭、天然ガス			

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02
売上高 Turnover[①]	31,804	24,943	17,506
当期利益 Net profit[②]	6,398	3,379	1,901
利益率[③=②/①]	20.1%	13.5%	10.9%
資産 Total assets	41,948	30,860	28,363
負債 Total liabilities	24,795	16,822	16,272
株主資本 Total shareholders funds	17,153	14,038	12,091
探鉱費 Exploration Spending Totals※	155	141	124

3. 主要鉱産物の生産状況

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02	'04 年の世界シェア
銅鉱(kt)	1,034.0	926.1	870.5	7.1%(第3位)
銅地金(kt: SX-EW カソド)	260.0	257.7	245.0	1.6%(第19位)
金鉱(t)	3.9	3.9	6.5	0.2%(第51位)
銀鉱(t)	1,557	1,359	1,279	7.3%(第2位)
亜鉛鉱(kt)	105.4	159.2	193.8	1.2%(第15位)
ニッケル鉱(kt)	91.9	81.7	78.1	7.2%(第3位)
アルミナ(kt)	4,182	4,224	4,092	7.9%(第4位)
アルミニウム(kt)	1,330	1,256	1,070	
鉄鉱石(kt)	96,745	84,220	73,730	

4. 主要鉱山 [(*)内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字: 各鉱山の世界ランキング を示す。]

[銅(kt)]Escondida(チリ,57.5%,666/1157(1)), Antamina(ペルー,33.75%,123/365(7)),

Cerro Colorado(チリ,100%, 113(36))

[金(t)]Escondida(米,57.5%, 3/5.2(100))

[亜鉛(kt)]Cannington(豪,100%, 53(44))

[銀(t)]Cannington(豪,100%,1369(1))

[ニッケル(kt)]Cerro Matoso(コロンビア,99.8%, 51(7)), Nickel West(豪,100%, 9.2(31))

5. 最近の動向

- 鉄鉱石、石炭及びベースメタルの中国を主とする旺盛な需要増により、2005 年売上高、当期利益とも史上最高を記録した。(2005 年6月、中国で役員会を開催)
- 2001 年の BHP と Billiton との合併以後、BHP Billiton は、M&A には比較的慎重であったが、2005 年 6 月 Xstrata との激しい買収合戦の末、WMC Resources を 7.3 bUS\$にて買収に成功した。これにより、ニッケル、銅、酸化ウランの世界シェアを拡大し、銅生産は CODELCO に次いで世界第 2 位、ニッケル生産は Inco (Falconbridge・Noranda を買収手続中)に次いで世界第 3 位となる。
- 2005 年 10 月、Escondida Norte が生産を開始し、同低品位硫化鉄 SX-EW プロジェクトと Spence 銅山開発が控えている。
- 一方でマイナーシェアあるいは生産規模が比較的小規模でノンコアと見なされた銅鉱業資産を売却・整理している。

2003 年: Alumbraera 銅金山(アルゼンチン,25%)・Agua Rica 銅鉱床(アルゼンチン,72%)、Crandon 銅山(米)

2004 年: Robinson 銅山(米)、Highland Valley 銅山(カナダ,33.6%)

4. リオ・ドセ社 (CVRD: Companhia Vale do Rio Doce) = 総括 =

1. 企業概要

本社: ブラジル・リオデジャネイロ	創立: 1942 年	従業員数: 36,176 人
生産鉱種: 鉄鉱石, Cu, Al, Au, Mn, Ni,		決算日: 12 月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Revenue〔①〕	8,066	5,350	4,123
当期利益 Total net income〔②〕	2,573	1,548	680
利益率〔③=②/①〕	31.9%	28.9%	16.5%
資産 Total assets	16,372	11,434	7,955
負債 Total liabilities	9,528	6,550	4,668
株主資本 Total shareholders' equity	6,843	4,884	3,287
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	184	69	52

3. 主要鉱産物の生産・開発状況

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
鉄鉱石(mt)	203.5	182.9	160.6	14.8%(第 1 位)
マンガン鉱(mt)	2.73	2.24	2.33	
銅鉱(kt)	73	-	-	
金(t)	0.033	1.921	9.79	
ボーキサイト(mt)	6.70	5.76	3.97	
アルミナ(mt)	1.45	1.32	0.94	
アルミニウム(kt)	274	272	258	

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字: 各鉱山の世界ランキング を示す。]

[銅(kt)]Sossego(ブラジル,100%, 73 (52))、他に Salobo はじめ Carajas 地域に開発中の銅山 3 山

[マンガン(kt)]Azul(ブラジル,100%, 2,008)、Urucum(ブラジル,46.7%, 735)

[ニッケル(kt)]Vermelho(ブラジル,100%, 開発中)

5. 最近の動向

(1) 財務状況

中国を中心とする旺盛な鉄鉱石需要により、2004 年は前年比で売上高 1.5 倍、純利益 1.66 倍と業績は大幅に向上している。

(2) 探鉱状況

この好業績によって確保した豊富な資金を使って、主力製品である鉄鉱石以外の鉱種(銅、ニッケル、PGM など)への進出を図っている。地域的にもブラジル以外のペルー、チリ、アルゼンチンやアフリカ、アジアでも精力的な探鉱活動を行っている。

(3) M&A

・Noranda の買収には失敗したが、積極的に M & A を試みている。

・2005 年 12 月、Canico 社(カナダ)の 99.2%の権益を獲得し、Para 州に開発待ちの Onca Puma ニッケル鉱床を獲得した。

(4) 鉱山開発(ベースメタルへの事業拡大)

・2004 年 6 月、ブラジル Carajas 地域の Sossego 銅山で銅精鉱の商業生産を開始した。2007 年第 2 四半期に運転開始予定の銅精鉱の加圧酸化処理による CESL 法による SX-EW プラントも建設中である。

・2005 年 10 月、Project 118 銅山の開発が承認された(2008 年上期生産開始)。そのほか 2006 年 Salobo 銅・金山、2007 年 Cristarino 銅・金山、2008 年 Alemao 銅・金山が生産開始する見通し。

・2005 年 7 月、ブラジル Para 州の Vermelho ニッケル鉱床の開発を決定した。上記 Onca Puma との統合効果も念頭にあると見られ両鉱山の初期投資額計は 2.3bUS\$で、生産開始は 2008 年と報じられている (Financial Times 2005.12.1 付)。

5. ニューモント・マイニング社 (Newmont Mining Corporation) = 総括 =

1. 企業概要

本社: 米国・デンバー	創立: 1921 年	従業員数: 14,000 人(2004 年末)
生産鉱種: Au,Cu		決算日: 12 月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales〔①〕	4,524	3,158	2,622
当期利益 Net income (loss) 〔②〕	443	476	154
利益率〔③=②/①〕	9.8%	15.1%	5.9%
資産 Total assets	12,771	10,698	10,147
負債 Total liabilities	4058	2,967	4,374
株主資本 Stockholders' equity	7,938	7,385	5,419
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	147.5	81.5	74.8

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
金鉱(t)	217.4	229.7	237.4	8.8%(第 1 位)
銅鉱(kt)	180.5	161.9	168.0	1.1%(第 17 位)
亜鉛鉱(kt)	56.2	54.6	52.1	0.5%(第 31 位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[金(t)]Nevada(米,100%,77(2)), Minera Yanacocha(ペルー,51.35%,48/94(1)), Tanami Operations(豪,100%,20(19)),
Kalgoorlie(豪,50%,14/28(11)), 他 9 鉱山
[銅(kt)]Batu Hijau(インドネシア,100%,181/326(9))

5. 最近の動向

(1) M&A

- ・ 2004 年 1 月、Placer Dome 社の Turquoise Ridge と Getchell 鉱山の権益の 25%を取得。
- ・ 原油価格上昇へのヘッジのため、Canadian Oil Sands 社の株式の 6.6%を取得。

(2) 探鉱・開発

- ・ 探鉱予算の 95%を金の探鉱に充てている。2002 年以降、金価格上昇につれて探鉱費も増加し、2002 年 75mUS\$, 2003 年 82mUS\$, 2004 年 148mUS\$, 2005 年 185mUS\$と増額されている。
- ・ 探鉱地域:2004 年の予算内訳は、南米 30%、豪州 24%、米国 17%、東南アジア 13%、アフリカ 13%、その他 3%。
- ・ Nevada 州 Phoenix, Boddington(ニュージーランド)、Ahafo・Akyem(ガーナ)などで有望鉱床が把握され、Boddington は 2008 年、Ahafo・Akyem は各々 2006 年と 2008 年の生産開始が予定されている。
- ・ Yanacocha(ペルー)周辺探鉱の結果、新規鉱床が把握されており、2006 年以降生産に入る予定。

(3) 環境問題

- ・ インドネシア環境省との間で鉱害訴訟問題を抱えている。閉山した Minahasa 金山に関し、操業中に海中に投棄していた廃さいにより住民の健康被害があると問題視されているが、WHO と CSIRO は危険レベルにない旨の報告書を提出済みであり、関係者の注目を集めている。

6. コデルコ (CODELCO: Corporación Nacional del Cobre de Chile) = 総括 =

1. 企業概要

本社: チリ・サンチャゴ	創立: 1955 年	従業員数: 16,778 人 (2004 年末)
生産鉱種: Cu、Mo		決算日: 12 月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Operating income〔①〕	8,204	3,782	3,490
当期利益 Net income for the year〔②〕	1,134	88	48
利益率〔③=②/①〕	13.8%	2.3%	1.4%
資産 Total assets	8,833	8,092	6,733
負債 Total liabilities	5,960	5,268	4,000
株主資本 Equity	2,872	2,821	2,733
探鉱 Exploration Spending Totals ※	34	22	23

3. 主要鉱産物の生産状況 ※銅地金は電気銅、RAF(乾式精製銅)及び粗銅輸出量の計である。

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
銅鉱(kt)	1,840.0	1,673.6	1,630.1	12.7%(第1位)
銅地金(kt: SX-EW カソード+粗銅-電気銅)	1,618.1	1,537.0	1,531.0	8.8%(第1位)
モリブデン鉱(kt)	32.324	23.173	19.901	21.3%(第1位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字: 各鉱山の世界ランキング を示す。]

〔銅(kt)〕 Chuquicamata (チリ, 100%, 692(2)), El Teniente (チリ, 100%, 436(3)), Radomiro Tomic (チリ, 100%, 291(10)), El Abra (チリ, 100%, 107/240(15)), Andina (チリ, 100%, 240(16)), Salvador (チリ, 100%, 75(50))

〔モリブデン(kt)〕 Chuquicamata (チリ, 100%, 24.3(1)), El Teniente (チリ, 100%, 3.9(13)), Andina (チリ, 100%, 3.0(18)), Salvador (チリ, 100%, 1.2(23))

5. 最近の動向

(1) 銅製錬所の溶錬能力拡張・電解設備強化・環境対策の強化を進めている。

- ・ Caletones 銅製錬所 (El Teniente): 溶錬能力拡張
- ・ Potrerillos 銅製錬所 (Salvador): 反射炉から Teniente 炉への転換
- ・ Chuquicamata 銅製錬所 (Codelco Norte): 電解のパーマナントカソード化
- ・ Ventanas 銅製錬所の買収と拡張計画: ENAMI の累積債務問題対策として政府主導により 2005 年 5 月 CODELCO の傘下となった。これにより 335kt のカソード生産能力を追加し、早速、拡張計画(カソード生産能力 350→700kt に倍増、投資額 670mUS\$, 2008 年着工)を発表。

※新規製錬所建設計画 Mejillones は Ventanas の買収と密接な関係があり棚上状態となっている。

(2) CODELCO Norte に新規鉱山開発案件が順調に進展中である。

- ・ Mina Sur 北部拡張: SX-EW カソード 120kt/y、総投資額は 390mUS\$, 05 年下期生産開始
- ・ Chuquicamata 選鉱処理能力増強: 180→230 kt/d
- ・ Gaby Sur: 埋蔵量 550mt、品位 Cu0.41%、SX-EW カソード 170kt、ライフ 13 年、08~09 年生産開始、中国・五鉱集团公司 (Minmetals) が 25% 出資参加
- ・ Ministro Alejandro Hales (旧 Mansa Mina 鉱床)

(3) その他:

- ・ 海外探鉱(メキシコ、ブラジル)の進展
- ・ 硫化鉱リーチング技術開発 (Alliance Cipper, Biosigma) の進展

7. バリック・ゴールド社 (Barrick Gold Corporation) = 総括 =

1. 企業概要

本社:カナダ・トロント	創立:1983年	従業員数:4,685人
生産鉱種: Au、Ag		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Gold sales〔①〕	1,932	2,035	1,967
当期損益 Net income (loss)〔②〕	248	200	193
利益率〔③=②/①〕	12.8%	9.8%	9.8%
資産 Total assets	6,274	5,358	5,261
負債 Total liabilities	2,711	1,868	1,927
株主資本 Total Shareholder's Equity	3,563	3,494	3,334
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	96	67	42

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
金鉱(t)	154.2	171.4	177.1	6.8%(第3位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[金(t)]Goldstrike(米,100%,60(3)), Pierina(ペルー,100%,20(18)), Kalgoorlie(豪,50%,14/28(11)), Round Mountain(米,50%,12/24(14)), Bulyanhulu(タンザニア,100%,11(44)), Plutonic(豪,100%,10(52)), Eskay Creek(カナダ,100%,9(57)), Hemlo(カナダ,50%,8/16(31))

5. 最近の動向

(1) 探鉱状況

積極的な探鉱活動を世界で展開している。(2004年96mUS\$, 2005年120mUS\$)

(2) 鉱山開発

金山開発案件が2005年以降に目白押しである。

- ① Talawaka(タンザニア): 埋蔵金量計12t,生産開始2005年3月,当初3年間の年産2.8t/y
- ② Lagunas Norte(旧 Alto Chicama,ペルー): 埋蔵金量計224t,生産開始2005年6月,年産16.6~17.4t/y
- ③ Veladero(アルゼンチン): 埋蔵金量345t,年産16.3~17.1t/y,生産開始:2005年10月,建設費用460mUS\$。
- ④ Cowal(豪): 埋蔵金量63.6t,生産開始2006年第1四半期の予定。
- ⑤ Pascua-Lama(チリ/アルゼンチン国境): 埋蔵金量547t,初期投資額1.5bUS\$,06年開発着手,生産開始09年。

(3) M&A

2005年11月、Placer Domeに対する総額9.2bUS\$の買収案を提出し、12月22日、Barrick GoldとPlacer Domeは買収額10.4bUS\$による友好的合併で合意に達したと発表した。
Goldcorpに対するPlacer Domeの一部資産売却額は1.485bUS\$となる。
2004年の両者の産金量計266tはNewmontの217tを抜いて世界第1位の産金会社となる。

8. フリーポート・マクモラン・カッパー・アンド・ゴールド社

(FCX:Freeport McMoran Copper & Gold Inc.) =総括=

1. 企業概要

本社:米国・ニューオーリンズ	創立:1936年	従業員数:8,650人(PT-FIとAtlantic Copperの合計)
生産鉱種:Cu,Au,Ag		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費はMajor Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Revenues〔①〕	2,372	2,212	1,910
当期利益 Net income〔②〕	202	182	165
利益率〔③=②/①〕	8.5%	8.2%	8.6%
資産 Total assets	5,087	4,718	4,192
負債 Total liabilities	3,923	3,942	3,925
株主資本 Stockholders' equity	1,164	776	267
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	8.7	6.4	3.1

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	452.0	585.9	691.4	3.6%(第8位)
銅地金(kt:粗銅-電気銅)	276.9	346.1	346.1	2.0%(第16位)
金鉱(t)	45.3	76.6	71.4	1.9%(第9位)
銀鉱(t)	101.7	127.9	128.3	0.7%(第31位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[銅(kt)]Grasberg(インドネシア,100%(Rio Tintoとの増産JV:60%),452/498(5))

[金(t)]Grasberg(インドネシア,100%(Rio Tintoとの増産JV:60%),45.3/47.8(5))

5. 最近の動向

(1) 生産

- 唯一の鉱山であるGrasberg鉱山の操業・周辺開発に集中している。

(2) M&A

- インドネシア政府の要請により、PT Indo Copperを通して所有しているPT-FIの権益(9.36%)をAntam(アンタム)社に売却する予定。
- 2004年3月30日、Rio Tintoは所有していたFCX社の2,393万株(03年末時点で11.8%)をFCX社に882mUS\$にて売却した。(JV拡張プロジェクトにRio Tintoが有する40%権益はそのまま)

(3) 探鉱

- 探鉱費は1996年に最高額の43mUS\$であったが、銅価格低迷とインドネシアの政情不安により、2002年には3mUS\$まで減少した。その後、2003年6.4mUS\$、2004年8.7mUS\$と増加したが、インドネシア森林法による採掘制限の懸念から、2005年の探鉱予算は1.5mUS\$に減少した。探鉱地域は、Grasberg鉱山周辺探鉱のみである。

9. ゴールド・フィールズ社 (Gold Fields Limited) =総括=

1. 企業概要

本社: 英国・ロンドン	創立: 1998 年	従業員数: 約 44,592 人
生産鉱種: Au, Ag	決算日: 6月末	

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02
売上高 Turnover〔①〕	1,893.1	1,706.2	1,531.7
当期利益 Net earnings (loss)〔②〕	28.9	111.3	325.6
利益率〔③=②/①〕	1.5%	6.5%	21.3%
資産 Total assets	3,581.8	3,683.1	2,466.9
負債 Total liabilities	1,114.0	1,205.0	931.1
株主資本 Shareholders' equity	2,347.0	2,372.9	1,450.0
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	104.4	76.7	32.1

3. 主要鉱産物の生産状況

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02	'04年の世界シェア
金鉱(t)	131.284	129.329	133.455	5.4%(第4位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。] [金(t)]Driefontein(南ア,100%,35(6)), Kloof(南ア,100%,32(9)), Beatrix(南ア,100%,19(21)), St Ives(豪,100%,17(30)), Tarkwa(ガーナ,71.1%,12/17(25))

5. 最近の動向

次の有望な探鉱プロジェクトを有する。

(1) Arctic(フィンランド, PGM)

資源量(Pt+Pd+Au含有量)392t。2005年10月、NAP(North American Palladium)社とJV契約を締結した。NAP社は所定の探鉱(7.5mUS\$)・F/S(5mUS\$)・キャッシュ(45mUS\$)により60%の権益を取得できる。

(2) Cerro Corona(ペルー、銅・金)

2005年11月に開発の最終決定、06年鉱山工事着手、07年半ばに操業開始予定。開発投資予定額は150mUS\$。計画生産規模は、銅30kt/y、金150koz(4.7t)/y。鉱量90.3mt、品位Cu0.52%、Au0.98g/t。(2004年アニュアルレポートによれば、資源量170.4mt、品位Au0.8g/t、権益分鉱量116tで、埋蔵量65.2mt、品位Au1.1g/t、権益分金量60t)

10. フェルプス・ドッジ社 (Phelps Dodge Corporation) =総括=

1. 企業概要

本社:米国アリゾナ州・フェニックス	創立:1834年	従業員数:13,000人
生産鉱種:Cu, Mo etc.		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales and other operating revenues〔①〕	7,089.3	4,142.7	3,722.0
当期利益 Net income (loss) 〔②〕	1046.3	94.8	-338.1
利益率〔③=②/①〕	14.8%	2.3%	-9.1%
資産 Total assets	8,594.1	7,272.9	7,029.0
負債 Total liabilities	3,695.9	4,138.9	4,150.1
株主資本 Shareholders' equity	4,343.1	3,063.8	2,813.6
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	35.6	25.8	20.0

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	1,098.8	1,073.0	1,048.1	7.6%(第2位)
銅地金[kt: SX-EW カート+粗銅-電気銅]	1,209.1	1,189.7	1,215.9	7.7%(第2位)
モリブデン鉱(kt)	26.077	23.584	20.396	17.2%(第2位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]
 [銅(kt)] Morenci (米, 85%, 357/420(6)), Candelaria (チリ, 85%, 176/221(18)), El Abra (チリ, 49%, 123/240(15)),
 Bagdad (米, 100%, 110(39)), Chino (米, 100%, 92(44)), Sierrita (米, 100%, 78(49)),
 Tyrone (米, 100%, 43(75))
 [モリブデン(kt)] Henderson (米, 100%, 12.5(2)), そのほか Bagdad, Sierrita の副産物

5. 最近の動向

(1) 財務状況の回復

2004年度は、02年度と比較し売上高が倍増し、当期利益は338mUS\$の赤字から1,046.3mUS\$に大幅に回復した。

(2) 生産増強

- 2004年1月、生産増強計画が発表されている。(①BagdadとSierritaの選鉱フル生産、②Chinoの選鉱再開、③Cobre鉱山再開、④Ojos del Saladoの再開)
- 2004年10月、Cerro Verde Sulfide (ペルー)の開発決定を発表した。
- 住友グループが同社鉱山開発計画に参画:
 - Cerro Verde Sulfide: 21%(住友金属鉱山16.8%, 住友商事4.2%)
 - Ojos del Salado: 20%(住友金属鉱山株16%, 住友商事4%)

(3) 積極的探鉱

探鉱費は2004年35.6mUS\$から2005年には54.3mUS\$に増額されて投じられる見通し。
 探鉱中の新規鉱床として、Safford、Dos Pobres、San Juan(以上、米 Arizona州)、Tenke-Fungurme(コンゴ)、Moonta-Wallaroo(豪州)といったプロジェクトを有する。

11. ノランダ社 (Noranda Inc.) =総括=

1. 企業概要

本社:カナダ・トロント	創立:1922年	従業員数:約15,000人
生産鉱種: Cu,Zn,Pb,Ni,Al		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales〔①〕	6,978	4,657	3,873
当期利益 Earnings(loss)〔②〕	551	23	-414
利益率〔③=②/①〕	7.9%	0.5%	-10.7%
資産 Total assets	9,611	8,328	7,172
負債 Total liabilities	6,552	5,732	5,244
株主資本 Total shareholders' funds	3,059	2,597	1,858
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	13.8	12.4	17.1

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	345.1	297.4	328.1	3.4%(第8位)
銅地金[kt: SX-EW カソード+粗銅-電気銅]	429.1	388.1	395.6	3.0%(第11位)
亜鉛鉱(kt)	488.6	568.5	505.5	5.5%(第3位)
亜鉛地金(kt)	140.9	157.7	260.7	1.4%(第14位)
鉛鉱(kt)	73.7	77.7	76.2	2.3%(第6位)
鉛地金(kt)	83.8	60.8	90.2	1.2%(第7位)
金地金(t)	34.3	35.2	32.0	
銀鉱(t)	361	333	351	1.9%(第13位)
銀地金(t)	1,159.4	942.8	1,257.8	
ニッケル鉱(kt)	45.0	43.1	41.6	6.2%(第4位)
ニッケル地金(kt)	56.9	59.7	50.8	4.5%(第6位)
コバルト鉱(t)	436	667	619	
コバルト地金(t)	2,751	2,711	2,296	
アルミニウム地金(kt)	247.474	244.044	236.459	0.8%(19位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

〔銅(kt)〕 Collahuasi(チリ,26.2%,121/481(4)), Antamina(ペルー,33.75%,122/371(7))ほか4山

〔亜鉛(kt)〕 Brunswick(カナダ,100%,268(4)), Antamina(ペルー,33.75%,64/224(7)), Kidd Creek(カナダ,58.9%,52/88(22))

〔鉛(kt)〕 Brunswick(カナダ,100%,74(6))

〔ニッケル(kt)〕 Falcondo(トミニカ,50.2%,15/29(14)), Raglan(カナダ,59.5%,16/27(18)), Sudbury(カナダ,59.5%,13/23(20))

5. 最近の動向

(1) M&A

- ① 2005年9月、子会社の Falconbridge 社と合併して Falconbridge 社となること決定した。2004年の両社計は売上高 10,048mUS\$ (Rio Tinto に次いで第4位)、当期利益 1,223mUS\$ (CVRD に次いで第5位)。
- ② 2005年10月、Inco は Falconbridge (Noranda) を総額 11bUS\$ にて買収合意したと発表。2004年の両社計は売上高 14,374mUS\$、当期利益 2,953mUS\$ はいずれも BHP Billiton に次いで第3位に相当し、非鉄メジャーのビッグ3に肩を並べる。

(2) 探鉱

- ・最近の探鉱費は 15mUS\$ 程度で推移している。2004年 11.6mUS\$、05年 22.5mUS\$。
- ・地域: カナダ 4.4mUS\$、中南米 3.9mUS\$、アジア 3.3mUS\$ 等である。
- ・El Morro(チリ)及び El Pachon(アルゼンチン)の周辺探鉱を集中実施。
- ・ニューカレドニアで Koniambo ニッケル JV 探鉱(49%)に成功し、2009年操業開始予定。

12. グルポ・メヒコ社 (Grupo Mexico SA de CV) =総括=

1. 企業概要

本社:メキシコ・メキシコシティ	創立:1965年	従業員数:21,068人
生産鉱種: Cu,Zn,Pb,Au,Ag,Mo,Cd,Bi,石炭,コークス,石灰石		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales〔①〕	4,206	2,491	2,492
当期利益 Earnings(loss) 〔②〕	783	(75)	114
利益率〔③=②/①〕	18.6%	-3.0%	4.6%
資産 Total assets	7,541	6,555	6,662
負債 Total liabilities	4,416	4,359	4,663
株主資本 Total shareholders' funds	3,125	2,196	1,999
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	16.5	14.5	14.5

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	878.1	839.5	849.6	6.0%(第4位)
銅地金[kt: SX-EW カソード+粗銅-電気銅]	764.7	745.9	854.8	4.9%(第3位)
モリブデン鉱(kt)	14.4	12.5	11.7	9.5%(第3位)
亜鉛鉱(kt)	133.8	128.8	135.4	1.5%(第14位)
亜鉛地金(kt)	102.6	101.1	92.0	1.6%(第20位)
鉛鉱(kt)	23.5	25.9	29.2	0.8%(第19位)
金鉱(kg)	1,049	1,005	959	
金地金(kg)	1,266	1,471	3,089	
銀鉱(t)	604	591	610	3.2%(第4位)
銀地金(t)	343	407	790	

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[銅(kt)]Cuajone(ペルー,75.1%,146/194(20)), Cananea(メキシコ,74.5%,129/173(23)),
Toquepala(ペルー,75.1%,121/161(26)), La Caridad(メキシコ,74.5%,98/132(30)), Ray(米,100%,109(39))ほか
[亜鉛(kt)]Charcas(メキシコ,100%,71(25)), Santa Barbara(メキシコ,100%,31(63)), San Martin(メキシコ,100%,21(82))
[モリブデン(kt)]Toquepara(ペルー,75.1%,5/6(7)), Cuajone(ペルー,75.1%,4/5(10)),
La Caridad(メキシコ,74.5%,3/4(14))

5. 最近の動向

(1)探鉱

- ・最近の探鉱費は15mUS\$程度で推移している。2004年16.5mUS\$、05年21.7mUS\$。
- ・主な対象地域は中南米19.1mUS\$、豪州2.3mUS\$等である。
- ・主要探鉱地域に Buenavista(メキシコ)、Los Chancas(ペルー)、Tantahuaty(ペルー)がある。

(2)再編

- ・2005年3月、グループ傘下の SPCC と Minera Mexico が合併し SPCC となり、Grupo Mexico の権益比率は54.2%から75.1%に上昇した。

13. インコ社 (Inco Limited) = 総括 =

1. 企業概要

本社:カナダ・トロント	創立:1902年	従業員数:10,973人
生産鉱種: Cu、Ni、Co、PGM		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales〔①〕	4,278	2,474	2,161
当期利益 Earnings(loss)〔②〕	612	153	(1,477)
利益率〔③=②/①〕	14.3%	6.2%	-68.3%
資産 Total assets	10,723	9,063	8,596
負債 Total liabilities	5,654	4,739	4,420
株主資本 Common shareholders' funds	3,921	3,276	3,061
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	32.2	27.3	24.2

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	115.9	94.3	122.6	0.8%(第19位)
銅地金(kt:電気銅)	124.5	91.1	111.8	0.8%(第21位)
ニッケル鉱(kt)	203.1	172.0	189.5	15.9%(第2位)
ニッケル地金(kt)	207.5	160.2	184.4	16.3%(第2位)
コバルト(t)	1,542	903	1,582	3.1%(第12位)
プラチナ(t)	5.7	2.6	5.9	2.9%(第5位)
パラジウム(t)	6.8	3.1	7.0	3.1%(第6位)
ロジウム(t)	1.0	0.5	0.4	2.4%(第6位)

4. 主要鉱山 [(※)内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[ニッケル(kt)]Sudbury(カナダ,100%,133(1))、Soroako(インドネシア,61%,72(4))

[銅(kt)]Sudbury(カナダ,100%,125(32))

5. 最近の動向

(1) M&A

- ・ 2005年10月11日、Falconbridge(Noranda)の総額11bUS\$による買収合意を発表した。

(2) 探鉱

- ・ 最近の探鉱費は20~30mUS\$程度で推移している。2004年32.2mUS\$,05年42.8mUS\$。
- ・ 対象地域は、(2004年)カナダ16.6mUS\$、豪州6.4mUS\$、アジア6.1mUS\$等である。
- ・ カナダのCopper Cliff,Totten,Kelly Lake等でニッケルやPGMの鉱床を発見している。
- ・ ペルーで銅・鉛・亜鉛・銀・金鉱床の広域調査中。

(3) 開発案件

- ・ Voisey's Bay(カナダ・Newfoundland & Labrador, Ni・Cu・Co)
2005年9月、Voisey's Bayでニッケル精鉱の生産を開始し、精鉱出荷の開始を11月、06年のニッケル生産計画量は49,940tと発表した。当初予定から6ヶ月以上の前倒しとなった。
- ・ Goroプロジェクト(ニューカレドニア, Ni・Co)
露天掘・HPAL(高圧酸浸出法)により年産計画量は、Ni 60kt、Co 4.65ktで生産開始は2007年下期とされている。埋蔵鉱量95mt、品位Ni1.53%、Co0.12%、金属含有量Ni1,454kt、Co114kt。
- ・ 日本企業のプロジェクト参画
住友金属鉱山がSoroakoニッケル鉱山(インドネシア)を操業するPT Inco社の20.1%の権益を有する。
また、上記Goroプロジェクトに住友金属鉱山と三井物産各々が11%、10%計21%の権益を有する。

14. プラサー・ドーム社 (Placer Dome Inc.) =総括=

1. 企業概要

本社:カナダ・ヴァンクーヴァー	創立:1910年	従業員数:13,000人(2004年末)
生産鉱種: Au, Cu		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Sales〔①〕	1,888	1,763	1,209
当期利益 Net Earnings (loss) 〔②〕	284	229	116
利益率〔③=②/①〕	15.0%	13.0%	9.6%
資産 Total assets	5,544	4,585	3,873
負債 Total liabilities	2,380	2,186	1,714
株主資本 Shareholders' equity	3,164	2,399	2,159
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	77	76	52

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
金鉱(t)	113.6	123.6	93.9	5.0%(第5位)
銅鉱(kt)	187.3	192.9	193.9	1.3%(第15位)

4. 主要鉱山 〔※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。〕

〔金(t)〕 Porgera(PNG,75%,24/32(10)), Cortez(米,60%,20/32(8)), Granny Smith(豪,100%,8(63)),

Kalgoorlie West(豪,100%,8(64)), South Deep(南ア,50%,7/13(35)) 他 11 鉱山

〔銅(kt)〕 Zaldivar(チリ,100%,148(29)), Osborne(豪,100%,40(79))

5. 最近の動向

(1) 既存鉱山及びその周辺の開発に 2/3、新規鉱山の開発に 1/3 の予算を充てている。

(2) M&A

- ・ 2004年5月に西豪州 Cullen Resources' s Killaloe gold project の 70%、同年6月に Kalbara joint venture の 60%の権益を得ることに同意。
- ・ 2005年11月、Barrick Gold が 9.2bUS\$による Placer Dome の買収案を発表。

(3) 探鉱

- ・ 2004年の探鉱費は 77mUS\$で 26 探査プロジェクトが実施され、5つのプロジェクトが有望とされた。カナダの Cortez Hill、ドミニカの Pueblo Viejo が開発検討段階にある。2005年の探鉱予算は 90mUS\$。

15. テック・コミンコ社 (Teck Cominco Limited) =総括=

1. 企業概要

本社:カナダ・ヴァンクーヴァー	創立:1913年	従業員数:7,000人
生産鉱種:Cu,Zn,Pb,Au,Mo,石炭		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Revenues〔①〕	3,428	2,228	2,187
当期利益 Net earnings (loss)〔②〕	617	134	13
利益率〔③=②/①〕	18.0%	6.0%	0.6%
資産 Total assets	6,059	5,375	5,066
負債 Total liabilities	2,590	2,762	2,438
株主資本 Total shareholders' funds	3,321	2,427	2,454
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	42	30	35

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
銅鉱(kt)	248	176	202	1.8%(第14位)
亜鉛鉱(kt)	619	665	714	6.2%(第2位)
亜鉛地金(kt)	413	412	362	2.9%(第9位)
鉛鉱(kt)	119	125	126	3.9%(第4位)
鉛地金(kt)	84	88	81	1.3%(第7位)
金(t)	3.65	8.75	8.90	0.3%(第33位)
銀地金(t)	613	569	551	
モリブデン鉱(kt)	5.3	2.2	1.7	3.8%(第8位)
インジウム(t)	19.7	18.3	17.7	

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[亜鉛(kt)]Red Dog(米,100%,554(1)), Antamina(ペルー,22.5%, 39/173(7))

[鉛(kt)]Red Dog(米,100%,117(4)), Antamina(ペルー,22.5%, 2/9(38))

[銅(kt)]Highland Valley(カナダ,97.5%,166/170(23)), Antamina(ペルー,22.5%, 81/365(7))

[モリブデン(kt)]Highland Valley(カナダ,97.5%, 4.7/4.9(9))

5. 最近の動向

(1)探鉱

- ・最近の探鉱費は30~40mUS\$程度で推移している。2004年31.5mUS\$、05年39.3mUS\$。
- ・地域:中南米11.3mUS\$、カナダ8.6mUS\$等である。
- ・金、銅、亜鉛、ダイヤモンド、ニッケルを主なターゲットとしている。

(2)開発案件

- ・Pogo金プロジェクト:米Alaska,40%(住友金属鉱山株60%),埋蔵量7mt,品位Au16.12g/t,金量113t
生産開始は2006年第1四半期の予定。

16. WMC リソーシズ社 (WMC Resources Limited) =総括=

1. 企業概要

本社:豪州・メルボルン	創立:1933年	従業員数:4,863人(2004年末)
生産鉱種:Cu,Ni,Au,酸化ウラン		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Revenue〔①〕	2,982	2,251	824
当期利益 Net income〔②〕	1,034	185	-25
利益率〔③=②/①〕	34.7%	8.2%	-3.0%
資産 Total assets	6,359	5,670	4,160
負債 Total liabilities	2,379	2,708	2,118
株主資本 Total shareholders funds	3,980	2,963	2,042
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	22.3	20.1	14.4

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04 世界シェア
ニッケル鉱(kt)	115.7	117.7	106.4	8.8%(第3位)
ニッケル地金(kt)	62.5	61.4	65.1	5.0%(第5位)
銅鉱(kt)	224.7	160.1	178.1	1.6%(第14位)
銅地金(kt:粗銅-電気銅)				
酸化ウラン(t)	4,404	3,203	2,890	9.3%(第3位)

4. 主要鉱山 ※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。

〔銅(kt)〕 Olympic Dam(豪,100%, 225(17))

〔ニッケル(kt)〕 Agnew(豪,100%, 45(9)), Mount Keith(豪,100%, 43(10))

〔金(t)〕 Olympic Dam(豪,100%, 2.7(153))

〔酸化ウラン(t)〕 Olympic Dam(豪,100%, 4,404(?))

5. 最近の動向

(1) M&A

2004年10月、Xstrata(スイス)はWMC Resourcesの買収提案を行ったが、WMCがこれを拒否したため、Xstrataは敵対的買収に出て攻防が続いていたが、2005年3月 BHP Billitonがこの買収合戦に参入し、最終的に2005年6月、BHP Billitonによって総額7.3b US\$により買収された。

(2) 鉱業資産

WMCの事業はほぼすべて豪州内で行われているが、ニッケル鉱石生産では世界第3位にある他、銅及びウランを生産するOlympic Dam鉱山は世界第4位の銅・金資源及び世界最大のウラン資源(世界の40%)を有する優良鉱山である。

17. エクストラータ社 (XSTRATA plc) = 総括 =

1. 企業概要

本社: スイス・ツーク	創立: 1926 年	従業員数: 17,062 人
生産鉱種: Cu, Zn, Pb, Au, Ag, Cr, V, 石炭		決算日: 12 月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Group turnover〔①〕	6,091.6	3,481.6	1,809.3
当期利益 Retained profit for the year〔②〕	903.1	151.3	92.0
利益率〔③=②/①〕	14.8%	4.3%	5.1%
資産 Total assets(Fixed assets+Current assets)	12,433.0	11,070.7	5,222.6
負債 Creditors	3,777.0	3,971.2	1,465.4
株主資本 Equity shareholder's funds	8,020.3	6,484.9	3,566.1
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	19.3	2.2	

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
銅鉱(kt)	372.4	375.7		2.6%(第11位)
銅地金(kt:粗銅-電気銅)	237.621	211.391		
亜鉛鉱(kt)	281.8	266.9	69.9	3.1%(第7位)
亜鉛地金(kt)	646.166	627.312	460.015	6.5%(第1位)
鉛鉱(kt)	159.2	156.3		
鉛地金(kt)	125.938	194.917		1.7%(第4位)
金鉱(t)	9.076	9.573		
銀鉱(t)	532	476		
銀地金(t)	279	353		
フェロクロム(kt)	1,225	1,104	957	
五酸化バナジウム(t)	21,067	29,029	18,765	

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

〔銅(kt)〕 Mount Isa (豪, 100%, 172(24)), Ernest Henry (豪, 100%, 114(37)), Alumbra (アルゼンチン, 50%, 88/176(21))

〔亜鉛(kt)〕 Mount Isa (豪, 100%, 191(6)), McArther River (豪, 75%, 90/120(14))

〔金(t)〕 Alumbra (アルゼンチン, 50%, 9/21(17))

〔銀(t)〕 Mount Isa (豪, 100%, 327(7)), McArther River (豪, 75→100%, 33(95))

5. 最近の動向

(1) M&A の推進

- ・ 2003年、3,271mUS\$にて MIM を買収し、豪州での銅・亜鉛・鉛・銀生産資産を加えた。
- ・ 2004年、WMC Resources の買収に動いたが失敗 (BHP Billiton が買収)
- ・ 2005年、Falconbridge の株式の 19.9%を買収、その後 20.01%まで買い増し。
- ・ 2005年9月22日、旧 MIM の McArther River に参画していた日鉱金属をはじめとする日本企業連合は、保有する 25%の権益を Xstrata に売却・譲渡する合意を発表した。

(2) 亜鉛事業の強化

- ・ 2004年、Mount Isa の Black Star 亜鉛・鉛鉱の露天掘開始を発表。ペルーにおいて Las Bombas 銅鉱床の開発オプション権を落札。現在、企業ランキング第7位 (中国を除く)。

(3) 探鉱強化

- ・ 探鉱費は 2003年 2.2mUS\$、04年 19.36mUS\$、05年 26.1mUS\$と強化されており、ペルー Las Bombas に 21.4mUS\$と重点が置かれている。

18. ノリルスク・ニッケル社 (MMC Norilsk Nickel) = 総括 =

1. 企業概要

本社:ロシア・モスクワ	創立:1917年	従業員数:100,786人(2004年末)
生産鉱種: Ni,Cu,Au,Pd,Pt		決算日:12月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Metal sales revenue〔①〕	7,033	5,196	3,094
当期利益 Net profit for the year〔②〕	1,832	861	584
利益率〔③=②/①〕	26.0%	16.6%	18.9%
資産 Total assets	13,632	11,253	9,739
負債 Total liabilities(Non-current l.+Current l.)	2,989	2,796	2,434
株主資本 Shareholders' equity	10,277	8,203	7,204
探鉱費 Exploration Spending Total ※	30.0	4.0	8.5

3. 主要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04年の世界シェア
ニッケル鉱(Kt)	286	272	279	22.4%(第1位)
ニッケル地金(kt)	243	239	220	19.1%(第1位)
銅鉱(kt)	438	430	427	3.0%(第11位)
銅地金(kt:電気銅)	447	451	454	2.4%(第9位)
金(t)	37.9	30.1	6.5	1.7%(第13位)
パラジウム(t)	100.1	92.0		49.2%(第1位)
プラチナ(t)	22.7	20.5		11.3%(第3位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[ニッケル(kt)] Taimyr Peninsula (ロシア,100%,126(2)), Kola Peninsula (ロシア,100%,116(3)kt)

[銅(kt)] Taimyr P.(ロシア,100%,353(8)), Kola P. (ロシア,100%,80(46))

[金(t)] Polyus(ロシア(子会社含む),34(7))

[パラジウム(t)] Taimyr P.+ Kola P. (ロシア,100%,86.4(1)), Stillwater (米,55.4%,13.7(5))

[プラチナ(t)] Taimyr P.+ Kola P. (ロシア,100%,18.6(4)), Stillwater (米,55.4%,4(14))

5. 最近の動向

(1) 海外生産資産の買収

- ・2003年6月、Stillwater Mining Company(米 Montana州)の権益51%を確保し、残りの株主に対して公開株式買付けを行った結果、55.4%の権益を取得した。
- ・2004年、Gold Fields(南ア)の9,850万株(全通常株の20%相当)を1.2bUS\$にてAnglo Americanから取得した。

(2) ニッケル生産部門の強化

2004年に次の2鉱山生産開始。

- ①Skalisty(Taimyr Peninsula、坑内掘、高品位銅・ニッケル鉱、粗鉱500kt/y)
- ②Severnny-Gluboky(Kola Peninsula、坑内掘、鉱染状銅・ニッケル鉱、粗鉱500kt/y)

(3) 金生産部門の強化

2004年、子会社Polyusを介してロシアの金生産会社の株式保有率を高めている。

19. アントファガスタ社 (Antofagasta plc) = 総括 =

1. 企業概要

本社: 英国・ロンドン (※事業はチリ主体)	創立: 1980 年	従業員数: 2,842 人 (2004 年平均)
生産鉱種: Cu、Mo		決算日: 12 月末

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度	2004	2003	2002
売上高 Turnover〔①〕	1,908.7	978.0	863.1
当期利益 Profit for the financial year〔②〕	558.3	180.7	96.8
利益率〔③=②/①〕	29.3%	18.5%	11.2%
資産 Total assets(Fixed a.+Current a.)	3,151.3	2,406.1	2,458.3
負債 Total liabilities(Creditors total)	1,239.7	1,157.1	1,183.6
株主資本 Shareholders' funds	1,322.7	905.9	960.4
探査費 Exploration Spending Totals ※	10.3	3.5	2.8

3. 要鉱産物の生産状況

年度	2004	2003	2002	'04 年の世界シェア
銅鉱(kt)	307.1	291.5	284.6	2.1%(第 14 位)
モリブデン鉱(t)	4,740	5,220	4,680	3.9%(第 6 位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004 年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字: 各鉱山の世界ランキングを示す。]

[銅(kt)] Los Pelambres(精鉱中銅量: 60%, 210/351(8), El Tesoro(SX-EW カリト*: 61%, 60/98(40)), Michilla(SX-EW カリト*: 74.2%, 37/50(69))

[モリブデン(kt)] Los Pelambres(精鉱中含有量: 60%, 4.7/7.9(5))

5. 最近の動向

(1) 銅生産体制の増強

2004 年、銅生産量は過去最高の 498kt、同社権益分 307kt は初めて 300kt の大台を超えた。

銅、モリブデン価格の高騰を受け、鉱産物の売上高 1,908.7mUS\$ は前年比倍増、当期利益 558.3mUS\$ は 3 倍、三山のキャッシュコストは副産物の売上増の影響から 24.3 ¢ /lb と 33% 減となり、各指標において創業以来の記録を達成した。

El Tesoro の粗鉱破碎能力増強により、生産量 98kt (権益分 60kt) は過去最高となり、Michilla と合せたカリト生産量 148kt (権益分 97kt) も過去最高となった。

Los Pelambres の選鉱場増強・新規尾鉱堆積場建設に関する EIA (環境影響評価書) の承認を 3 月に取得し、Mauro 尾鉱堆積場建設の準備に着手している。

(2) 探鉱強化

南米特にチリに探鉱費を 93% 集中して銅を対象に探鉱を実施しており、主なプロジェクトとして次がある。

① Esperanza: 第 II 州、El Tesoro 隣接鉱区。プレ F/S は 2006 年に完了の予定。推定鉱量: 硫化鉱 440mt、品位 Cu0.63%、Au0.26g/t (カットオフ品位 Cu0.3%)、酸化鉱 72mt、品位 Cu0.42% (カットオフ品位 0.3%) 開発計画は、開始 5 年間の粗鉱量 50kt/d、精鉱中銅量 120kt、金量 5.3t、ライフ 20 年

② Conchi: 鉱量 326mt、品位 Cu0.72% (カットオフ品位 0.5%)

20. ハーモニー・ゴールド・マイニング社 (Harmony Gold Mining) = 総括 =

1. 企業概要

本社:南ア・ヨハネスバーグ	創立:1950年	従業員数:53,588人(2005年6月末)
生産鉱種: Au,Pd,Pt,Ni,鉄鉱石	決算日:6月末	

2. 財務状況 (mUS\$) ※探鉱費は Major Company Exploration Profile (Metals Economics Group 2005)による。

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02
売上高 Sales〔①〕	1,266	1,276	985
当期利益 Net Earnings (loss) 〔②〕	-559	-75	70
利益率〔③=②/①〕	-44.2%	-5.9%	7.1%
資産 Total assets	4,606	4,825	1,663
負債 Total liabilities	1,286	1,489	718
株主資本 Shareholders' equity	3,320	3,336	945
探鉱費 Exploration Spending Totals ※	12	15	8

3. 主要鉱産物の生産状況

年度(6月末締)	2005/04	2004/03	2003/02	'04年世界シェア
金鉱(t)	92.230	103.127	93.054	4.1%(第6位)

4. 主要鉱山 [※()内は所在国, 権益比率, 2004年権益分生産量/鉱山生産量, ()数字:各鉱山の世界ランキングを示す。]

[金(t)]Free State Growth(南ア,100%,32.4(9)), Free State Marginal(南ア,100%,16.4(27)),

Evander(南ア,100%,11.7(41)), Randfontein(南ア,100%,11.4(42)), Elandskraal(南ア,100%,6.9(73))、他5鉱山

5. 最近の動向

(1) M&A

- ・ 2004年末から2005年中旬にかけて、Golds Fields社の買収を試みたが失敗した。

(2) 財務状況の悪化

- ・ 2004年度は売上、当期利益ともに減少し、当期利益は-559mUS\$と他社と異なり大幅な減収となった。

(3) 探鉱

- ・ 探鉱費用の8割が豪州とPNGへ割り当てられている。2004会計年度の探鉱費用は15mUS\$で、前年度の8mUS\$から倍増したが、2005年は微増の15.5mUS\$となっている。
- ・ 南アではTarget Northが有望であり、精査が進んでいる。
- ・ PNGでは、Hidden Valley及び、Wafi地域の探鉱が進んでおり、2005年12月に開発着手の予定。

(4) 開発

- ・ 南アでGrowthプロジェクト(産金量当り低投資額の金山開発事業)を推進している。